

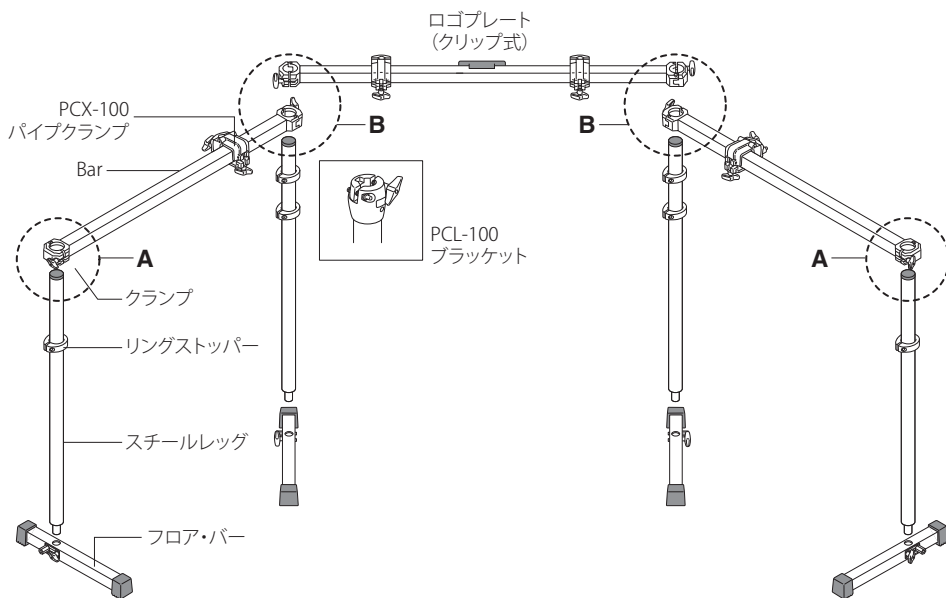
# PEARL DRUM RACK SYSTEM

## DR 503 / 501 / 501C 501E / 501CE

### 取扱説明書

この度は、パールドラムラックをお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
製品の機能を十分に発揮してお使いいただくために、この取扱説明書をぜひご覧ください。

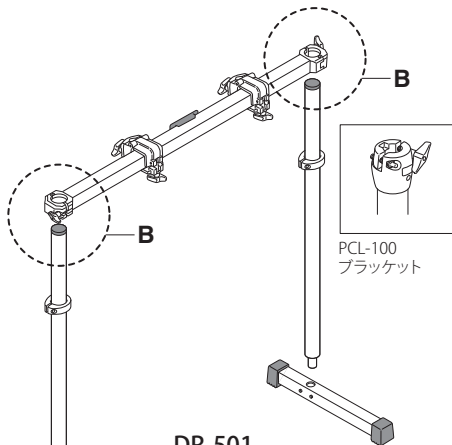
パールドラムラックは、アルミ製角パイプ（バー）を使用した安定性抜群のシステムで、標準タイプの DR-503、フロント側だけの DR501/501C、ドラムのセッティングに応じてシステムを拡張できる、DR-501E/DR-501CE が用意されています。いずれもバーの高さ調節が自由に出来るうえ、レッグ先端に専用ブラケット PCL-100（DR-503,DR-501/DR-501C に付属）を組み込めば、さらにキメ細かいセッティングが可能になります。



#### DR-503 ドラムラック

##### <セット内容>

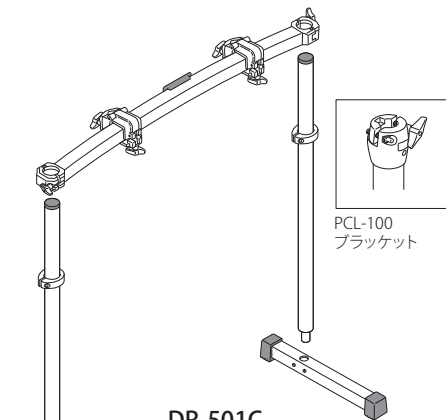
- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| ・バー / 40x40x915mm       | (3) |
| ・スチールレッグ / 38.1x840mm   | (4) |
| ・ブラケット (15.9~25.4mmに対応) | (2) |
| ・フロア・バー / 38x38x500mm   | (4) |
| ・リングストッパー               | (6) |
| ・PCX-100 パイプクランプ        | (4) |
| ・チューニングキー               | (1) |
| ・六角レンチ                  | (1) |



**DR-501**  
ブリッジラック

<セット内容>

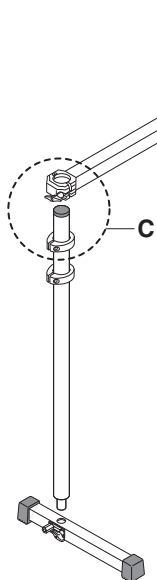
- バー / 40x40x915mm (1)
- スチールレッグ / 38.1x840mm (2)
- ブラケット (15.9~25.4mmに対応) (2)
- フロア・バー / 38x38x500mm (2)
- リングストッパー (2)
- PCX-100 / パイプクランプ (2)
- チューニングキー (1)
- 六角レンチ (1)



**DR-501C**  
ブリッジラック

<セット内容>

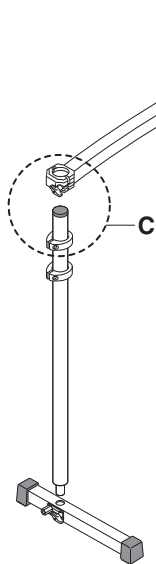
- バー / 40x40x1120mm (1)
- スチールレッグ / 38.1x840mm (2)
- ブラケット (15.9~25.4mmに対応) (2)
- フロア・バー / 38x38x500mm (2)
- リングストッパー (2)
- PCX-100 / パイプクランプ (2)
- チューニングキー (1)
- 六角レンチ (1)



**DR-501E**  
エクステンション・ユニット

<セット内容>

- バー / 40x40x915mm (1)
- スチールレッグ / 38.1x840mm (1)
- フロア・バー / 38x38x500mm (1)
- リングストッパー (2)
- チューニングキー (1)



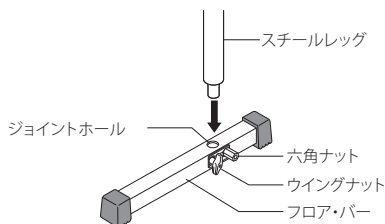
**DR-501CE**  
エクステンション・ユニット

<セット内容>

- バー / 40x40x1120mm (1)
- スチールレッグ / 38.1x840mm (1)
- フロア・バー / 38x38x500mm (1)
- リングストッパー (2)
- チューニングキー (1)

## スチールレッグとフロア・バーの接続

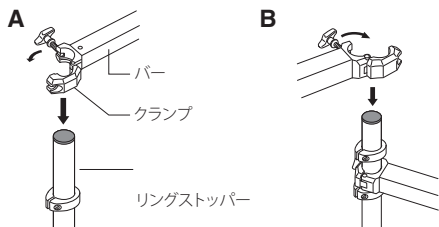
ドラムラックのフロア・バーは、安定感を高めるため、スチールレッグの取り付け位置を前方に設定しています。フロア・バーのジョイントホールにスチールレッグの突起部を図のように差し込み、ウイングナットと六角ナットをバランスよく締めて固定してください。



## バーとスチールレッグの接続

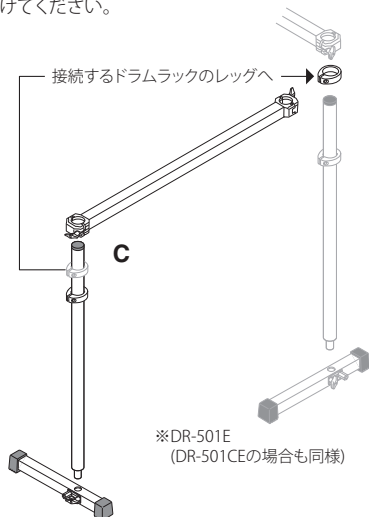
バーの高さをおおよそ決めておくため、スチールレッグに付属のリングストッパーをチューニングキーで固定しておきます。バーの左右に装備されたクランプを開き、それぞれのクランプをスチールレッグの先端にあてがい、リングストッパーの位置まで下げたらウイングナットを締めます。

この際に、バーが水平でなければ、左右のスチールレッグのリングストッパーの位置を上下に微調整してください。バーが水平になったら、リングストッパーのボルトをチューニングキーで固定してしてください。



## DR-501E エクステンションの接続

DR-501E エクステンションは、ドラムラックの拡張ユニットです。接続の際は、スチールレッグに付属しているリングストッパー（2 個）の一方を、接続するラック本体のレッグに取り付けてください。

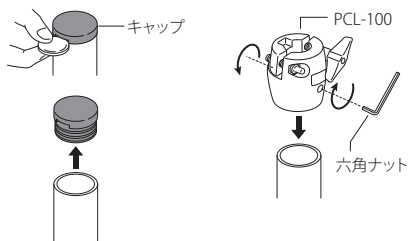


## PCL-100 ブラケットの組み込み

スチールレッグの先端のキャップをはずし、PCL-100 ブラケット（DR-501/DR-501C に付属）を組み込めば、シンバルホルダーやタムホルダーをセッティングすることができます。

まずスチールレッグ先端のキャップの切れ込みにコイン（10 円硬貨等）を差し込み、キャップをこじあげます。

次に PCL-100 ブラケットをスチールレッグの先端にかぶせ、六角レンチでアレンスクリューを十分に締めて固定します。



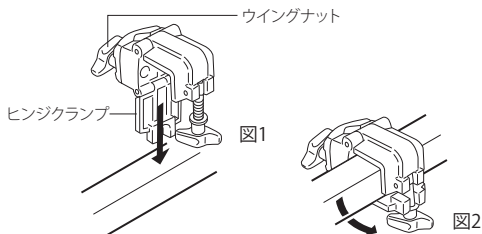
### ヒント

PCL-100は、パイプ径22.2mm (7/8")の各種ホルダーをセッティングすることができます。

## PCX-100の取り付け

DR-503、DR-501/DR-501CにはPCX-100/パイプクランプが付属されています。PCX-100を取り付けるには、ウイングナットをゆるめてヒンジクランプを開きバーにかぶせます(図1)。

次にヒンジクランプを閉じてウイングナットを締めて固定します(図2)。



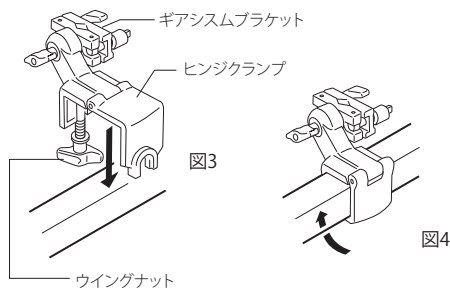
### ヒント

PCX-100は、パイプ径15.9mm~28.6mm (5/8"~1-1/8") の各種ホルダーをセッティングすることができます。

## PCX-200の取り付け

別売りのPCX-200はギアシステムブラケットを装備しておりセッティングの幅をひろげることが出来ます。取り付けには、ウイングナットをゆるめてヒンジクランプを開きバーにかぶせます(図3)。

次にヒンジクランプを閉じてウイングナットを締めて固定します(図4)。



### ヒント

PCX-200は、パイプ径12.7mm~28.6mm (1/2"~1-1/8") の各種ホルダーをセッティングすることができます。

### 注意

- ◆ ラックに取り付ける際は、ハンドルボルトを確実に締め、クランプが固定されていることを確認してください。
- ◆ ラック上を移動させる際は、シンバルホルダー・タムホルダー等を取外してからハンドルボルトを緩めて移動させてください。

*Pearl*

パール楽器製造株式会社

〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1

電話：047-484-9111 (代表)

〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田593-1

電話：047-450-1090 (テクニカルサポート)

<http://www.pearlgakki.com>

製品改良のため予告なくデザイン・仕様を変更する場合がありますので御了承下さい。

Printed in China

-1501-